

WHO 指導基準

「ヨーガのトレーニング 技術報告書」のご案内

世界保健機関 WHO はインド中央政府の AYUSH 省と協力して、2026 年にヨーガをセラピーとして伝統医学の中に組み入れました。WHO は、ヨーガを中国医学／アーユルヴェーダ／自然療法等と並んでセラピーと認定しました。

日本ヨーガ療法学会理事長の木村慧心博士も 2019 年 2 月より東アジア代表として他の 20 名の世界各地を代表する WHO 委員と共に、7 年間この WHO の作業に参加してきました。

木村慧心師は 2026 年 11 月よりインド国立ヨーガ研究所付属大学院も加えて、他のインドの 5 ユーガ学部大学院において“ヨーガ療法の見たてと指導”理論と実際を講義します。

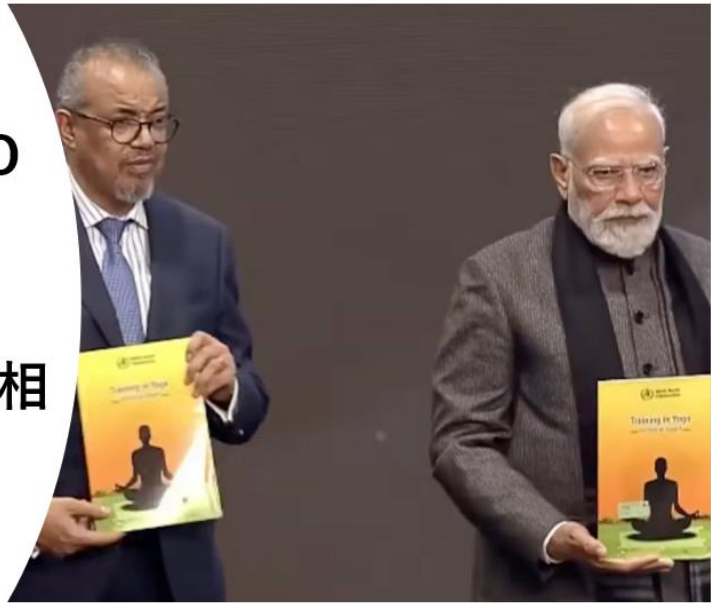
WHO / 世界保健機関 The Working Group Meeting about benchmarks for training in Yoga
ヨーガの指導基準・策定作業部会 2019年2月26日～28日デリー



WHO伝統医学・相補代替医療

- アーユルヴェーダ ●中国医学 ●自然療法 ●タイ医学 ●整骨オステオパシー
- 中国マッサージ (Tuina) ●ユナニ (Unaniインド) ○ヨーガ療法

テドロスWHO
事務局長
と
インド・
モディ首相



モラルジ・デサイ・インド国立ヨーガ研究所所長
カシナート・サマガンディ教授（博士）
日本ヨーガ療法学会理事長・木村慧心博士

WHO に準拠した講習案内は、学会 HP よりご覧ください